# 平成 2 2 年事業報告 (平成 22 年 1 月~平成 22 年 12 月)

## ■1月22日(金) 理事懇談会・新春特別講演会・新年互礼会

13:00 から、定例の理事懇談会を開催しました。議題は平成 21 年 4 月から 12 月までの収支報告と事業経過、外断熱工法の I S O 化、「防火と外断熱に関する検討委員会」設置や「非会員への応援・協賛依頼」について議論された。

15:00 から、新春特別講演会を開催しました。講演 1 は「南大沢・外断熱改修報告」(外断熱推進会議 事務局太田昌弘)講演ではホームタウン南大沢団地の外断熱改修に向けた住民の合意形成の過程や外断熱改修、開口部改修について工事中の写真などで紹介された。講演 2 は「ブルーノ・タウトとその作品」と題して、お茶の水女子大学名誉教授 田中辰明博士より講演があり、ドイツの建築家ブルーノ・タウト(1880~1938)の建築設計の実績や日本とのかかわりについて紹介された。次回の海外調査にはブルーノ・タウトの設計した建築を見学したとの意見が事務局から紹介された。

17:00 から恒例の新年互礼会を約60名の会員、国会議員の参加で開催した。最初に竹川理事長より新政権のC02削減25%削減により外断熱推進会議の活動はますます重要になるとの挨拶があり、次いで来賓として広中和歌子参議院議員より自分の海外居住経験から日本の住宅性能の貧弱さや性能改善の必要性が述べられた。また、初鹿明博衆議院議員より政府の省エネ政策について紹介があった。



理事懇談会風景



新年の挨拶をする竹川理事長



新春特別講演会風景



懇談する新年互礼会参加者

# ■1月24日(日)ホームタウン南大沢外断熱改修管理組合検査

当法人が外断熱工事の設計・監理を行っている、八王子市南大沢4-21のホームタウン南大沢-4 (中層) 団地の外断熱改修工事が完成し管理組合立会いの検査があり無事終了した。



管理組合立会いの検査



完 成

### ■1月30日(土)ホームタウン南大沢外断熱改修工事引渡し

当法人が外断熱工事の設計・監理を行った、八王子市南大沢4-21のホームタウン南大沢-4 (中層) 団地の外断熱改修工事が完成し管理組合に引き渡された。本工事の外断熱設計・監理に関して外断熱推進 会議に南大沢管理組合理事長より感謝状が送られた。



管理組合からの感謝状



# ■2月10日(水)神奈川県外断熱ネットワーク(仮称)発足

神奈川県に在住する外断熱推進会議の会員、非会員が横浜に集まり、今後外断熱建築を推進していくためのネットワークを結成し情報の交換や外断熱建築の普及に協力していくことになった。 この会にはNPO事務局以外に13社が出席した。



神奈川県外断熱ネットワーク発会式

# ■2月15日(月)技術員・マネージメント指導員制度の新設(提案)

(㈱明豊エンタープライズの清瀬様 ハウスタイルズ(㈱の石川様より大型減税やエコポイント制度が政策として出された今、外断熱のさらなる普及を図るために、新設・改修において外断熱の優位性を主張するため新たな「技術員制度」が提案された。

# 【関西支部】 ■2月16日(火) 第22回「外断熱」関西セミナー

第1部は「コペンハーゲン会議の結果と温暖化交渉の行方」と題して龍谷大学教授 高村ゆかり氏。 第2部は「居住空間の湿度計測と結露対策の進め方」と題して神栄テクノロジー㈱の熊田晴男氏が講演。 参加者は約60人。

#### ■3月3日(水) ISO/TC163 国際規格シンポジウム

建築環境の熱的性能とエネルギー使用に関する国際規格シンポジウムが開催された。TC163 の全体活動状況や各 SC について報告された。断熱・保温規格協議会の櫻井氏より外断熱のEN規格のISO化について報告があった。

# ■3月15日(月)広報·講習委員会開催

- ①橘事務局員より、現在のHPとは別に消費者目線のHP、消費者が容易に利用でき、寄付も可能なHPの提案がありこれについて検討した結果、HP名は「ソトエコ」とし、作成する方向でまとまった。
- ②技術マネージメント制度については原案の修正はあったが、宮原さんの案で成案とした。

# ■3月19日(金)SBCシンポジウム サステイナブル建築と建築問題の解決

SBC (スイス・ビルデルグ・コンポーネンツ(株) が主催するセミナーに外断熱推進会議は協賛として参加した。場所は機械振興会館地下 2 階ホール。日本およびスイス/欧州における持続可能な建築、持続可能性の概念の比較、これまでの知識はどのように実践されたか、その国際的移転はどのように可能かなどのテーマについて 4 人の講師から講演された。参加者は約60人。







# 【北海道支部】■3月22日(月)北海道パッシブハウス・外断熱セミナー

北海道型パッシブハウス (無暖房住宅 PROJECT) が札幌市厚別区内に完成したのを機に今後の 北海道住宅のあり方を探る目的でセミナーが開催された。無暖房住宅 PROJECT について今川祐二 氏 (NPO北海道支部) から、三宅由美札幌市議会議員からは札幌市の取り組みについて報告があった。参加者40人

#### ■3月25日(木) ENの ISO 化 WG

外断熱関係のEN規格のISO化に関する調査検討報告書(最終案)の内容精査が行われほぼ原案通りで承認された。ここには平成 19,20,21 年に調査検討された 6 件のEN規格についてその経過が述べられている。なお、本年 6 月 10 日に韓国(ソウル)で開催される ISO/TC163/SC3 国際会議には田中先生が出席され EN13162(鉱物ウールの仕様)と EN13163(発泡ポリスチレンの仕様)について審議推進の活動をすることになる。

# ■3月30日(金)第二十五回外断熱技術セミナー

住宅版エコポイントの実践実務セミナーと題して「住宅版エコポイントのポイント評価について」 (BL 青木 建氏)「住宅版エコポイントの申請手続きについて」(㈱あんしん保証 脇 奈津美氏)「窓の断熱改修及び高断熱窓について」(新日軽㈱ 古橋卓朗氏)「住宅版エコポイントを活用したささやかなマンション住戸リフォーム事例」(一級建築士 宮原 博氏)の4件について講演と質疑応答がされた。参加者45名。共同住宅は一括提案出来ないかなどの疑問点も出された。





# ■4月1日(木) 堀内事務局長、東京都猪瀬直樹副知事に陳情

外断熱推進会議特別会員・佐々木修一さんの働きかけで、東京都の猪瀬直樹副知事に会い、東京都における外断熱(新築・改修)への取り組みについて陳情しました。同席した、東京大学生産技術研究所都市基盤安全工学国際研究センター長・目黒公郎博士は、耐震対策について話しました。

#### ■4月2日(金) 五役会議開催

# ■4月9日(金) 東京都「提案公募型産業交流促進事業」 打ち合わせ

東京都は提案公募型産業促進事業として都内に事務所を持つ中小企業の活性化と事業創出のため補助金事業を募集した。NPOは「東京都外断熱ネットワーク」を組織し、外断熱に関連したセミナーでこの事業に参加を表明し申請書類を作成することになった。総額 450 万、補助金 300 万の補助金事業で、事業の期間は平成 22 年 7 月(補助金交付決定日)から平成 23 年 3 月 31 日まで。

#### ■4月16日(金) 神奈川県外断熱ネットワーク勉強会

神奈川県横浜市の築33年経った老舗の建設会社、㈱紅梅組本社ビルを国の補助金(平成20年度既存住宅・建築物省エネ改修緊急促進事業)により耐震改修と外断熱改修を実施した。

この工事経過と外断熱改修の結果の報告があった。湿式外断熱工法であるがその効果は大きく、「一番驚いたのは社員であった」とのコメントは参加者が感動した。







### ■4月23日(金) 理事懇談会 特別講演会

定例の理事懇談会が開催され収支や事業報告がなされた。この場で初めて新HP「ソトエコ」が正式に橘事務局員から紹介された。また、特別講演会として㈱紅梅組の本社ビルの改修事例が報告された。

### ■4月24日(土)南大沢団地見学会

特定非営利活動法人 外断熱推進会議が断熱設計・監理を行った南大沢-4(中層団地)の完成現場見学会を開催した。約20名が参加した。







# 【北海道支部】■5月8日(土)マンション外断熱改修セミナー(札幌)

マンションの外断熱改修の効果、優位性やその工法、札幌での取り組み事例が紹介された。講師は、長谷川寿夫氏((社) 北海道県建築技術協会専務理事)が「マンションの外断熱改修における効果、優位性」、白鳥健志氏(元札幌都市局建築部部長)が「札幌市における外断熱改修と今後の取り組み」、堀内事務局長が「ホームタウン南大沢団地の外断熱改修」について講演を行った。約60名の参加者。





# ■5月11日(火) 「環境・省エネ住宅政策を推進する議員連盟」総会・勉強会

民主党政権下で初の「環境・省エネ住宅政策を推進する議員連盟」の総会・勉強会が開催された。総会では新会長、前田武志(民主党・参)以下 13 人の役員が決定された。また、勉強会では①八王子市南大沢団地における大規模外断熱改修事例と横浜市におけるビルの耐震及び外断熱改修事の報告が堀内事務局長からあった。②環境・省エネ住宅の推進について 国土交通省 官房審議官 井上俊之 ③ヨーロッパに於ける住宅性能保証書~エネルギー効率格付けシステム~について㈱マグのセリーヌアザイス氏より報告があった。その後、質疑応答があり国土交通省と厳しいやりとりが交わされ時間が短いほどであった。参加者は約55名。



発言する堀内事務局長



挨拶をする笠浩史議連事務局長

### 【関西支部】■5月20日(木) 第23回外断熱セミナー

フリー気象予報士の南 利幸氏から「気象予報士が読み解く地球温暖化と異常気象」と題して、温暖化の真実について講演、NPO法人相模原マンション管理組合ネットワークの朝野浩行氏から「マンション適正化の近道は外断熱改修にあり!」と題して外断熱改修で資産価値が上がった実例について講演があった。参加者は74人。

# ■5月28日(金) 平成22年度 理事会・総会

9時より、東京都港区芝公園 3 丁目 5 番 8 号 機械振興会館 6F-6 4 会議室において平成 22 年度の理事会が開催され、「平成 2 1 年度事業報告」、「平成 2 1 年度収支決算報告」、「平成 2 2 年度事業計画」、「平成 2 2 年度収支予算案」、「役員人事」、「定款変更」について審議が行われ、提案どおり議決された。続いて、10時より平成 22 年度通常総会が開催された。総会には全国から 2 1 名の正会員が参加した。最初に、議長選任が行われ竹川理事長を議長に選出し、総会が始まった。「平成 2 1 年度事業報告」、「平成 2 1 年度収支決算報告」、「平成 2 2 年度収支予算案」について審議したあと、新たな理事選出について審議が行われ提案どおり決定された。理事会、総会では正会員から宮原博さん、松井一郎さんが満場一致で新理事に選出された。





### ■5月28日(金)外断熱建築アドバイザー認定講習会

技術アドバイザーおよびマネージメントアドバイザー制度の発足により第一回目の認定講習会が 開催された。講習会の内容は①「外断熱の歴史」(田中辰明博士)②「外断熱推進会議の歴史と活動」(田村) ③「外断熱マンション・建築の設計手法」(石川雅規氏)④「外断熱のデザイン」(藤本哲哉氏)⑤「外断熱マンションの暮らし方」(松井一郎氏)⑥「内断熱と外断熱 建築物理の視点から」(柚本玲氏)⑦「外断熱建築推奨基準について」(堀内正純氏)の講習終了後、竹川理事長から受講者一人一人に認定講習修了書が手 渡された。受講者は57名。受講者には後日、認定書と写真を貼ったIDカードが送られました。





#### ■6月2日(火) 第9回外断熱懇話会総会

第9回外断熱懇話会総会が鶴見で開催された。NPOを代表して堀内事務局長が挨拶をした。議題は(1) 2009 年度活動報告(2) 2009 年度収支決算報告(3) 監査報告(4) 2010 年度活動計画(案)(5) 2010 年度収支予算(案)で議案書通り承認された。2 部は(財) BLの齋藤卓三氏より「住宅エコポイントと省エネ施策の動向」と題して講演があった。約30人が参加。

# ■6月7日(月) 第26回外断熱技術セミナー

第一部は「これからの外断熱住宅」(田中辰明博士)第二部は「マンション外断熱改修の実施事例と長期経済性の評価」(ダウ化工 平川秀樹氏)基調講演は「外断熱工法のエネルギー消費と耐久性~ヨーロッパの実例」(ISO TC163/SC3 ドイツ代表 ホルガー メルケル博士)の講演があった。 参加者は約60人。





講演するホルガー メルケル博士

#### ■6月19日(土)外断熱ユーザーミーティング

ユーザーとの交流を深めていくためには、外断熱マンションに住む住民の生の声が欠かせないということで①長年外断熱マンションに住んで、良かった点、悪かったことなど感想を聞く。②ソトエコを立ち上げるためのデザインの構成やアドバイスをいただく。③外断熱マンションをつくる会を再会するための意見。などの意見交換を行った。有意義な意見交換ができた。参加は5家族12名。





### ■6月29日(火)ソトエコにショッピングサイト開設

HPの「ソトエコ」からDVDや本がオンラインショッピングできることになった。

http://sotoeco.shop-pro.jp/

# ■7月2日(金) 拡大事務局会議

提案公募型産業促進事業の進め方やHPソトエコの運営について堀内、橘、田村、清瀬、関口、宮原の各委員が集まり拡大事務局を開催した。提案公募型産業促進事業については田村委員長、清瀬・関口・宮原・松井の5名で打ち合わせをしながら進めていくことになった。

# ■7月6日(火) 提案公募型産業促進事業 補助金交付決定

平成22年6月15日付けをもって申請があった広域産業交流・連携推進事業(以下「補助事業」という) については、平成22年度補助金を下記により交付する。

平成22年7月6日 東京都知事 石原慎太郎 の公文を受理した。

# ■7月8日(木) 東京都「提案公募型産業交流促進事業」実行委員会

提案公募型産業促進事業を進めていくについて日程や呼びかけの文書について打ち合わせをした。 また、8/24の交流会や9/11のセミナーについて講師や会場について打合せをした。

#### 【北海道支部】■7月16日(金) (社)北海道建築技術協会会員研修会

札幌市で(社)北海道建築技術協会会員研修会が開催され、堀内事務局長が講師として招かれた。講師及 び講演内容は、講演1 「最近の外断熱建物普及に関する諸外国・国内の動向」(堀内事務局長)、講演 2 「地域と居住環境の工夫」(タギ博士 (有)タギ建築環境コンサルタント代表)の講演が行われた。 参加60名

#### ■7月22日(木) 提案公募型産業促進事業説明会

提案公募型産業促進事業の内容について説明すると同時に東京都「外断熱ネットワーク」への入会協力を お願いした。清瀬さんから今後の交流会やセミナーの予定について説明があった。23 名出席。

### ■7月23日(金) 理事懇談会

平成 22 年度総会以降、初の理事懇談会が開催された。定例の報告事項のほかに特に「ソトエコ」や提案 公募型産業促進事業について説明があった。理事懇談会終了後15時から㈱サンクビットの関口部長から 「CO2排出大削減への道」と題した講演が行われた。理事懇談会メンバー以外に13名の出席があった。

# ■7月30日(金) 東京都「提案公募型産業交流促進事業」について東京都と打ち合わせ

8/24 開催予定の第一回交流会の講師について、東京都都市整備局市街地建築部 耐震化推進担当課長 吉 野敏郎氏を訪問し第一回交流会について講師の依頼をした。(堀内 田村)

# ■7月31日(土) ソトエコミィーテイング

山岡淳一郎さんと語る外断熱ミィーティングを開催した。基調講演を「地球にやさしい家の住み心地 外断熱体験をもとに語る」と題してノンフィクション作家山岡淳一郎先生が行った。ご自宅を外断熱にした経緯や断熱・省エネに対する考え方をお話いただいた。次いで、ホームタウン南大沢住人(住環境委員会委員長)の横山美樹雄さん、リリーベル両国北斎通り住人の横山ご夫妻、板橋区の外断熱賃貸マンションオーナーの佐野さんを交えた、パネルディスカッションを開催した。外断熱の建物に暮らす生の声を聴くことが出来て、温暖地でも外断熱の良さが一層確認された。約35名の出席であった。



ソトエコミィーティング風景



講演する山岡淳一郎さん

#### ■8月9日(月) 東京都「提案公募型産業交流促進事業」実行委員会

15:30より会員17名の出席で本事業の進め方について打ち合わせを実施した。

# ■8月21日(土) 横浜パッシブハウス(K's House) 施工現場見学会

神奈川県横浜市金沢区において建設中の K' s House (木造パッシブハウス/オーナーは当法人正会員) の 施工現場見学会を開催した。

◆主 催:(株)建築舎、ジャパン・パッシブハウス・プロジェクト

◆協 賛:特定非営利活動法人 外断熱推進会議



施工現場見学会風景



### ■8月24日(火)第1回「耐震+外断熱事業推進」交流会

提案公募型産業促進事業で計画した1回目のセミナーを開催した。参加者は60社 80名、初めて参加した東京都の企業、個人が多かった。

- 講演1.「外断熱推進会議の取り組みについて」(外断熱推進会議 堀内正純)外断熱推進会議のこれまでの活動や今回の事業にいたった経緯などパワーポイントを利用して説明した。
- 講演 2.「東京都の地球温暖化防止政策について」(東京都地球温暖化防止活動推進センター 安部幸一氏)。 中小規模事業所の地球温暖化対策報告制度についてパンフレットにより説明された。また省エネルギー 診断のススメについてパンフにより無料で省エネ診断が受けられるなどの説明があり、初めて耳にする 参加者もおり意識が高まった。
- 講演3.「東京都の耐震化の取り組みについて」(東京都都市整備局市街地建築部 耐震化推進担当課長 吉野敏郎氏)内容は、①東京都の耐震化に向けた取り組みについてパワーポイントにより説明された。 阪神淡路大震災の動画や耐震設計基準の変遷など詳細の説明があり参加者の中には初めての情報もあり 熱心に聴講した。②ビル・マンションの耐震化読本では耐震の診断や改修事例 また、家庭内の地震対策、補強方法の種類など詳しく説明された。③安価で信頼できる木造住宅の「耐震改修工法・装置」の事例紹介では耐震の診断から改修の実例や税制上の優遇措置などが紹介された。 ④あなたの命を守るため 建物の耐震化!では耐震化の必要な建物、緊急輸送道路沿線建物の耐震化について説明された。
- 講演4.「東京都の省エネリフォームガイドブックについて」(東京都都市整備局 住宅政策推進部 住宅政策課企画担当係長 津金圭子氏 )冊子により説明があった。戸建住宅やマンションなどの壁、窓、天井、床などのリフォームの実例が紹介された。リフォームについては東京都の補助金制度もあり大いに活用して欲しいとのことであった。

講演終了後参加者の自己紹介があり、懇親会も開催され親密な交流が行われた。







# ■9月12日(日) 外断熱改修実例紹介セミナー

本年2月に完工した南大沢団地の外断熱改修工事は我が国では大規模な改修で効果のあった事例でした。、 これを広く知っていただき多摩市や周辺の他の団地の改修の参考になるように企画した。

午前中はホームタウン南大沢の集会室で住人の生の声と外断熱改修の経過説明を行った後に、住人の案内で完成現場見学会を行った。約40名が参加。

午後から、多摩センター駅 新都市センターホールで外断熱改修実例紹介セミナーを開催した。セミナーの講師は、以下の4氏に依頼した。

講演1. ノンフィクション作家 山岡淳一郎様、

講演2. 多摩ニュータウンまちづくり専門家会議 理事長 秋元孝夫様、

講演3. ホームタウン南大沢住環境委員長 横山美樹雄様、

講演4. 建物診断設計事業協同組合 山口 実様 セミナー参加者は約70名





ホームタウン南大沢団地見学会 (午前中)



外断熱改修実例紹介セミナー(午後)



# ■9月28日(火) 第9回 「欧州ブルーノ・タウトと外断熱の旅」

9/28~10/7 の期間、外断熱推進会議主催第9回「欧州ブルーノ・タウトと外断熱の旅」を実施した。 田中辰明副理事長を団長として10名の参加であった。主な訪問先は、ベルギー・ブリュッセル(第一回 国際外断熱フォーラム)、オランダ・アムステルダム(外断熱改修現場及びRC外断熱パッシブハウス)、 ドイツ・ベルリン(ブルーノ・タウトの集合住宅)、ドイツ・シュトゥットガルト(外断熱改修現場、ドイ ツ外断熱協会のとの交流会)である。視察内容は、月刊建築仕上げ技術11月号に掲載された。



第一回国際外断熱フォーラム



『ベルギー、オランダ、ドイツ外断熱視察 訪問先・日程表』 DATE MEAL 手配事項·備考 L:機内 11:40 成田空港発 09:40 成田空港第一 D:機内 16:05 コペンハーゲン空港着 南ウィングSASカウンター集合 (火) D:なし 18:10 コペンハーゲン空港発 Mercure Brussels Center Louis 19:45 ブリュッセル空港着 ブリュッセル泊 09:00 ホテルチックアウト ロビー集合 10:00 第一回国際外断熱フォーラム参加 L:なし 18:50 ブリュッセル南駅発 D:なし Novotel Amsterdam City 09:30 ロビー集合 Mr.Ge 30 L:なし 10:00 ホテル出発 D:なし KNT/BUS 手配 Leidschendam/Voorburg「外断熱改修賞受賞物件」視察 Novotel Amsterdam City Amersfort パッシブハウス見学 19:00 ホテル又は市街地解散 アムステルダム泊 B:HOTEL 07:30 ホテルチェックアウト メルケル博士 L:なL 09:55 アムステルダム・スキボール空港発 (金) D:なし 11:10 ベルリン・テーゲル容準着 KNT/BUS 手配 13:30 メルケル博士と合流 Excelsior Hotel Berlin ETICS プロジェクト担当、STO 社のガイドで外断熱現場視察 ベルリン泊 ブルーノ タウトの 1日 田中先生 (±) D:なし ベルリン市内及び郊外、ブルーノ・タウトとドイツ建築視察 Excelsior Hotel Berlin 09:00 ホテルチェックアウト(ラフなスタイル) 移動日·休息日·自由行動 B:HOTEL (日) L:なし 11:50 ベルリン・テーゲル空港発 D:なし 13:00 シュトゥットガルト空港着 シュトゥットガル泊ト B-HOTEL 07:00 ホテル出発(ブレザー養田) 用中先生 KNT/BUS 手配 L:なし 09:00 外断熱協会(WDVs)講演(バーデンバーデン) 14:00 ダウケミカル工場訪問(ラインミンスター) (月) シュトゥットガルト泊 D:なし B:HOTEL 09:00 ホテルロビー集合 田中先生 公共交通機関利用 D:なし の有名な建築家が建てた家の団地 Policity 団地(省エネルギーで新エネルギーを使用した団地) 09:30 ホテルチェックアウト B:HOTEL L:なし 11:50 シュトゥットガル空港発 D:機内 13:25 コペンハーゲン空港着 (水) 15:45 コペンハーゲン空港発 09:35 成田空港着

田中先生と調査団メンバー

# ■10月28日(木)理事懇談会

定例の理事懇談会が開催された。議題は

- 1、H22年度(4月~9月)の収支報告について
- 2、H22年度(7月~9月)の活動報告
- 3、各支部の活動報告など。

各支部の活動報告では廣口氏より関西支部、大橋氏からは北海道支部の活動報告があった。 宮原氏よりアドバイザー認定講習・考査試験についての説明があった。

#### ■10月14日(木)提案公募型産業促進事業 報告書提出

7/6 から開始した本事業に関し、9/30 までの実績について所定の様式で東京都に報告した。 なお、中間検査として11/4 に都の担当者2名が来所し会計その他の監査が実行される。

### ■10月20日(木)外断熱技術セミナー開催

「外断熱技術セミナー」には 46 社 75 名が参加した。初めて参加された企業の方も多く、三人の講師の話を真剣に聞いていた。参加者アンケートには、「大変参考になった。」「施工事例を盛り込んだセミナーを続けていただきたい」「クライアントにプレゼンするヒントを戴きありがとうございます」などの声が記載されていた。 講師及び講演内容は下記の通り。

- 1. 袴田喜夫建築設計室 一級建築士 袴田喜夫 氏 学生寮の外断熱事例と自由学園の羽仁両先生の図書館の外断熱改修紹介
- 2. 株式会社紅梅組 取締役 河上末廣 氏

外断熱改修により、建物再生することで長寿命化と快適な室内環境を実現し、将来必要となる建替え費用を押さえ、ライフサイクルコストの削減にも成功しました。そして施工後も、デマンド管理により外断熱のメリットを最大限に生かし消費電力を大幅に削減し、CO2の排出を抑え地球温暖化防止にも貢献しています。ビルや病院、施設の省エネ化の具体的な実例が紹介されました。

3. (株) 髙屋設計環境デザインルーム 代表取締役 髙屋利行 氏 商業施設の外断熱改修事例の紹介や 2009~ 国交省 省エネ改修事業 1~4 期にて 24 棟 採択した実 績についても報告があった。参加者に非住宅系、オフィスビルの「外断熱改修の手引き」が贈呈された。





# ■11月4日(木)提案公募型産業促進事業 中間監査

9月末までの本事業の事業経過や収支報告などについて都の職員2名が来られ記録や伝票について精査された。消費税の明細記入や事務所のコピー機での印刷枚数は補助対象外などの指摘を受けた。10/15 に提出した書類を訂正することになった。次回は4月10日までに実績報告書を提出することになる。

# ■11月17日(水)第2回 耐震+外断熱事業推進交流会

機械振興会館B6の会議室D1, D2の2部屋を使用して第2回の交流会が開催された。

講演1の講師は国交省住宅局住宅生産課企画専門官 田中敬三氏。テーマは「都市活性化と建築のかかわり」国土交通省のこれからの取り組みをPPTで講演された。講演2は(株)東急設計コンサルタント取締

役・安達 朗様の「ホテルの外断熱事例紹介」は、非住宅建築物の省エネ基準義務化を目前にして、ホテルだけでなく病院・福祉施設・学校・商業施設における外断熱(新築及び改修)化にとって参考になる貴重な講演でした。講演3では、(株) コンステック技術開発部課長代理・鈴木公平氏から耐震補強の重要性と事例紹介をしていただきました。76名の参加で盛会でした。活発な質問も出され有意義な交流がなされた。





#### ■ 11月17日(水)外断熱ネットワーク運営委員会

- 15名が出席され外断熱ネットワーク運営委員会が開催された。内容は以下の通り。
- 1、9月12日の外断熱改修セミナーアンケート記入者へのフォロー ①参加者へのお礼のメール②外断熱勉強会の開催と案内③外断熱勉強会への参加範囲
- 2、多摩地区マンション管理組合名簿の管理と活用・名簿数の確認
- 3、東京都外断熱ネットワークへの入会について
- 4、東京都外断熱ネットワークへの協賛依頼
- 5、11月17日(水)第2回「耐震+外断熱事業推進交流会」について

# ■11月20日(土)北海道外断熱セミナー

北海道外断熱セミナーが札幌市教育文化会館講堂で開催された。

主 催:特定非営利活動法人 外断熱推進議北海道支部 共催: (社)北海道建築技術協会

後 援:北海道、札幌市、札幌ガンバル大家の会、(社)北海道建築士会、

(社) 日本建築家協会北海道支部、新建築家技術者集団北海道支部

協 賛:飯田ウッドワークシステム(株)、StoJapan(株)札幌営業所、ダウ化工(株)、(株)テスク、野原産業(株)札幌営業所

セミナー内容は、

・基調講演 『地球にやさしい家の住み心地 外断熱体験をもとに語る』 ノンフィクション作家 山岡淳一郎様

- ・講演 2 『すばらしい外断熱マンション生活』外断熱とは・・・ 建築家 藤本哲哉 (NPO法人外断熱推進会議北海道支部支部長)
- ・講演 3 『マンションの外断熱改修』(2棟の事例紹介)建築家 大橋周二(NPO法人外断熱推進会議北海道支部)
- ・パネルディスカッション 司 会 NPO法人外断熱推進会議事務局長 堀内正純 パネリスト 札幌市都市局市街地整備部住宅課課長 大島佳之 外断熱マンション住人 外断熱賃貸マンションオーナー(社) 北海道建築技術協会専務理事 長谷川寿夫 ノンフィクション作家 山岡淳一郎様、

外断熱推進会議北海道支部 藤本哲哉、大橋周二

参加者には山岡淳一郎さんの「外断熱は日本のマンションをどこまで変えるか」(2002 年日本実業出版 社)又は、江本央ほか共著の「日本マンションにひそむ史上最大のミステーク」(1999 年阪急コミュニ ケーションズ 絶版)が贈呈された。

各講演とも大変好評で参加者は102名、アンケートも34名の回答があり成功裏に終わった。







# ■11月25日(木)拡大5役会議開催

五役に橘事務局員、松井理事、宮原理事を加えた拡大五役会が開催された。 議題は、下記の通り。

- 1. 資金状態について
- 2. 東京都外断熱ネットワークの現状について
- 3. 東京都外断熱ネットワーク協賛企業への名刺貸与について
- 4. 忘年会開催について
- 5. 理事懇談会開催及び新年互礼会開催日時について 平成23年1月13日(木)理事懇談会 14時~ 新年互礼会 17時~

- 6. 外断熱建築アドバイザー講習会について平成23年1月14日(金)10時~17時
- 7. その他 室蘭工業大学名誉教授 黒澤和隆氏の特別会員入会について

### ■12月2日(木)低炭素杯 エントリー

環境省地球環境局地球温暖化対策室では低炭素地域づくり全国フォーラムのエントリー募集をした。次世代に向けた低炭素な社会を構築するためNPOや企業などが展開している地球温暖化防止に関する活動を報告し、連携の輪を広げる場を提供する全国フォーラムが平成23年2月に開催される。当NPOとしては「外断熱建物の新築、改築によるCO2削減」の取り組み名でエントリーすることとした。今までの活動や東京都の提案公募型産業促進事業を絡めて提案した。(平成22年12月3日提出)

→全国フォーラムへの参加が決定し2/5、6に発表することになった。







(追)低炭素杯の発表会は2月5日東大安田講堂にて開催され「外断熱建物の新築・改修によるCO2削減」は小宮山宏 実行委員長より優秀賞の賞状が渡された。

以上